

# いちご🍓うさぎ🐰りんご🍏ぐみだより

1月号

## あけましておめでとうございます🎊

子どもたちの笑顔や元気な声とともに、新しい年がスタートしました！年末年始は、ご家族で楽しく過ごされたのではないのでしょうか。心も体も十分にリフレッシュできたことでしょう。いちご・うさぎ・りんご組での生活も残すところあと3か月となりました。入園・進級をしてドキドキしながら始まった春。ちょっぴり緊張した表情を見せていた子どもたちが、毎日少しずついろいろなことができるようになり、心身ともに大きくなっていきました。今年はどんな成長を見せてくれるのか、とても楽しみです。

今年の一つ大きいクラスへの進級も控えています。一人ひとりが自信を持って進級を迎えられるよう、お家と保育園とで一緒にサポートしたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い致します。



### いちご組

### うさぎ組

### りんご組

#### ～今月のねらい～

- ・感染症予防などの環境づくりに留意し、寒い時期を健康に過ごす。
- ・冬の自然に親しみ、からだを十分に動かして楽しむ。

#### ～今月のねらい～

- ・生活のリズムを整えながら、寒い冬を元気に過ごす。
- ・冬の自然に触れ、保育者や友達と一緒に戸外遊びを楽しむ。

#### ～今月のねらい～

- ・生活リズムを整えながら、寒い時期を健康に過ごす。
- ・冬の自然に触れながら保育者や友達と体を動かして遊ぶことを楽しむ。

新しいお友だちが増え、いちご組は12名になりました。先月までずり這いをしていた子はハイハイができるようになったり、伝い歩きをしていた子は、一人歩きができるようになったりと、0歳児は運動能力が飛躍的に発達します。また、喃語(「あーうー」など)から意味のある言葉へと語彙が豊かになり、心身ともに大きな成長を遂げる時期です。そのような大切な時期を身近で感じ、保護者の方と成長の喜びを共感でき、毎日幸せを感じています。今後も子どもたちの成長を見守り、安心安全に過ごしていきたいと思ひます。

1歳を迎えた子は、オマルに座る練習をしています。最初はタイミングが合わず、出ることがほとんどありませんでしたが、毎日習慣付けていくと出る回数も増えてきました。寒い時期ではありますが、トイレトレーニングがお家と園の両方でできるといいなと思っています。お困りのことがありましたら、いつでも担任にお声掛け下さい。

最近のうさぎ組さんは言葉がぐんと増えてきました。「ちょうだい」や「あった」などの簡単な言葉を使いながら、自分の気持ちや思いを伝えようとする姿がたくさん見られるようになりました。お友だちの名前も覚え、「○○ちゃんはどこかな？」と聞くと、その子の所へ行ったり手を繋いできてくれることもありますよ♪他にも、うさぎ組のお部屋からは駐車場がよく見えるので、ごみ収集車や配達車が来るたびに「ぶっぶー！」と教えてくれます！赤い車が来ると全て「しょうぼうしゃ！」と喜ぶ姿がとてもかわいいです♪

日々、新しい言葉を覚えながら成長していく子どもたち！これからも一人ひとりの気持ちを受け止めながら、言葉のやり取りを楽しんでいきたいと思ひます。

あけましておめでとうございます🌸  
新しい一年が始まりました。ちょっぴり長かった年末年始のお休みでしたが、久しぶりの登園に、笑顔がたくさん見られて嬉しく思いました。お休みの間にできることが増えたり、言葉がぐっと豊かになっている姿を見て、充実したお休みを過ごしたことが伝わってきています。最近では、担任やお友だちの名前を呼んだり、遊びに誘ってみたりなど、関わりが大きく広がってきました。自我も強くなり「自分で！」という気持ちも強く見られています。うまくいかず悔しい思いをすることもありますが、自分でできた時のとびっきりの笑顔が最高に素敵なりんご組さんなのです♡今月はお正月ならではの遊びを通して、体を動かす楽しさや友達と一緒に過ごす喜びを十分に味わいながら、この冬の寒さをりんご組パワーで跳ねのけていきたいと思ひています😊

### 〇おしらせ・おねがい〇

☆感染症の流行する時期ですので、9時までにアプリで体温と体調の入力ををお願いします。

☆活動や体調に応じて衣服を調節します。半袖・長袖どちらも補充をお願いします。また、衣服が大きすぎると思わぬケガにつながる場合があります。体に合ったサイズの物を着用するようにしてください。必要に応じて、裾や袖の縫い上げをお願いします。

☆9日(金)はおべんとうごっこの日です。(うさぎ・りんご組のみ) 前日までにお弁当箱を巾着袋に入れて持ってきてください。物を出し入れする練習をしていますので、ファスナーや風呂敷タイプはお控えください。

☆22日(木)はハッピーランチの日です。給食の提供はありませんので、お弁当を持って来て下さい。



### だいすきなだっこ♡

子どもに「だっこ～」と言われること、ありますよね。まだ自分で歩けない赤ちゃんには必要なことですが、1歳、2歳と大きくなってきてもまだまだ抱っこを求められることも多いのではないのでしょうか。自分で歩けるのに、まだ抱っこか…と感じられるときもあると思ひます。抱っこばかりだと甘やかしかか？と思われることもあるかと思ひますが、子どもにとって抱っこは、安心をチャージする大切な時間。“甘やかし”ではなく“心の栄養”なのです。

☆「安心したい」…大好きな人の抱っこは“世界で一番落ち着く場所”です。不安や甘え、ちょっと疲れてしまったとき、一番の心の拠り所で一息つきたいのかもしれないですね。

☆「甘えを受け止めてほしい」…言葉にならない「大好き!」「満たされたい!」の表現でもあります。

☆「抱っこ=甘やかし」ではない…子どもは自分の求めている安心感を受け止めてもらえたという満足感をたくさん感じられます。

安心が満たされると、自然に自立が進んでいきます。たくさん満たされた子ほど、のちに“自分の力で強く歩いていける”と言われています。わが子を抱っこしてあげられる時間には限りがあります。一生は続かない、尊い“今”を大切にできたら素敵ですね。将来「愛されて育った」「たくさん受け止めてもらえた」という自己肯定感につながります。大好きな人との関わりは、きっと子どもの心に一生残る宝物になりますよ。たくさん抱っこをしてあげてくださいね!!